街づくり・流通ルネサンス

JAPAN SHOP 2012 特別企画
店舗アメニティー 2012

～集客力・販売力向上のために、快適で魅力的なアメニティー空間の提案～

出展のご案内

申込締切 2011年 10月14日[金]

2012年3月6日(火)～9日(金)

東京ビッグサイト[東４・５ホール]

消費者の嗜好や行動が多様化し、店舗・商業施設は物理的な購買場所としてだけではなく、それ以上の満足が求められる場に変容してきました。買い物以外の設備やサービスを充実し、お客様にとって快適で、長く楽しく滞在していただくことが、購買やリピート来店に結びつく重要な要素であり、店舗の集客力や販売力の向上につながります。

また、社会規範への配慮を優先する「エシカル消費」が注目されています。“モノ”自体が生活を豊かにする時代から、共感という“コト”を重視する成熟した消費社会。震災後、節電対策が急務となっている店舗・商業施設の現場ですが、単なる耐久策ではなく、「社会のために」を心地よく演出する店舗装飾やデザインを提案する好機でもあります。

「JAPAN SHOP 2012」では、店づくりにおけるアメニティー空間の提案を行う特別企画「店舗アメニティー 2012」を実施します。トイレや休憩所、駐車場、分煙室など共有施設、キッズやシニア、ペットなどへの対応、壁面緑化などグリーンアメニティー、香りや空調など、来店客の快適性や利便性を高めるアメニティー関連製品・サービスの展示とともに、同時開催セミナー、紙面特集、Webサイトなどを通じて、店舗アメニティーの役割と重要性について、幅広く提示してまいります。

つきましては、本特別企画の趣旨をご理解いただき、ぜひ積極的なご出展を賜りますようお願い申し上げます。



店舗アメニティー2012

出展対象

●**トイレ、休憩所、駐車場など共有施設関連**
洗面台、便器、トイレアクセサリー、ベンチ、自動販売機、ダストボックス、分煙設備、駐車・駐輪システム、電気自動車充電設備など

●**キッズ、親子、シニア、ペット関連**
キッズ向け遊具・ショッピングカート、保育・託児設備、アミューズメント設備、ユニバーサル・バリアフリー設備、ペット対応建材・係留設備など

●**自然・環境・グリーンアメニティー、節電・省エネ対策関連**
屋上緑化・壁面緑化・グリーンカーテン、植栽オペレーション、人工樹木・池、屋内水槽、水演出機器、屋外彫刻、オブジェ、店舗の節電・省エネ対策用建材・設備など

●**香り、音、空調関連**
放香器、音響設備、空気清浄機など

出展募集規模

40社・80小間(見込み)　※本企画の参加企業はJAPAN SHOP展示会場内にゾーニングを行い、設置します。各社の小間位置は製品内容や小間数、全体構成などを考慮の上、主催者側で配置します。小間割り抽選会は行いません。

連動企画

快適で魅力的なアメニティー空間づくりが、店舗の集客力・販売力の向上にもつながる重要な役割を担うことを、セミナー、紙面特集、Webサイトなどを通じて多角的に情報発信していきます。

1 セミナー

隣接する会議棟で
「店舗アメニティーセミナー」を
同時開催します。



過去のセミナーテーマ

「店づくりにおける魅力あるトイレとは」「子どものための遊び空間創造」
「商業空間におけるグリーンアメニティー効果」「分煙による店舗・商業施設の空間づくり」
「電気自動車充電設備と店舗アメニティーの可能性」

2 日経MJ紙面特集

日経MJ紙面で２月下旬～３月
上旬に紙面特集を掲載し、
本企画の紹介を行います。



3 連載コラム

「JAPAN SHOP」Webサイトで、国内外の商業施設における店舗アメニティーのトレンド・最新事例などを紹介する連載コラムを掲載します。



広報・動員計画

多角的な広報展開で全国から12万人以上が来場！
JAPAN SHOPと連動して新聞広告、DM、Web サイト、メールマガジンなど様々な媒体で本企画の紹介を行い、「流通・小売業関係者」「店舗設計・建築・内装業関係者」「商業設計士、店舗コンサルタント」などのコアターゲットへアプローチします。

出展料金、小間仕様、その他の諸規定について

出展料金、小間仕様、出展規約、その他の諸規定については、原則すべて「JAPAN SHOP 2012 出展のご案内」の記載内容に準じます。出展申し込みにつきましても、同ご案内巻末の出展申込書に必要事項をご記入の上、ご提出ください。